

# 協働ニュース品聞

しなもん

発行:品川区・協働ネットワークしながわ



「協働ネットワークしながわ」は2013年1月に発足。品川区内で協働に関心ある人・社会貢献活動を行っている人々のネットワーク拡大・地域活動の裾野を広げ区民の協働による豊かな街づくりを目指しています。運営委員会により年4回「協働ニュース品聞」を発行しています。品聞発行を通して区の協働施策事例や地域課題・社会的課題解決のために取り組んでいる団体を広く周知しています。

## 皆さん【品川コミュニティ・スクール】をご存知でしょうか？

### ざ・座談会

平成28年度より本格的に始動した【品川コミュニティ・スクール】。

協働ネットワークしながわでは、「コミュニティ・スクールと地域協働を考える」と題して、学校地域コーディネーターのみなさんと座談会を行いました。今回はその様子を本紙、品聞（しなもん）でお伝えします。



### 品川コミュニティ・スクール（キーワード①）

#### 座談会出席者（敬称略）

品川区教育委員会事務局指導課（杉浦、渡辺）  
学校地域コーディネーター（外山、宮原、巻島）  
品川区地域活動課協働推進係（井上、西山）  
協働ネットワーク会員（恩田、松田、鈴木益、  
都丸、鈴木ゆ）

品川教育ルネサンス（①学校制度の確立、②9年間を一貫とした独自のカリキュラム）の三つの柱のうちの一つとして、③品川コミュニティ・スクールがスタートしました。子どもを取り巻く環境は複雑化し、そのニーズはさらに多様化しています。学校と保護者、また地域が一丸となって、問題や課題の解決を行う仕組みが【品川コミュニティ・スクール】です。

平成30年度までに全46校の区立学校で実施されます。

【品川コミュニティ・スクール】を地域の方々と盛り上げていきたいと思っています。

品川区教育委員会



わたなべさん

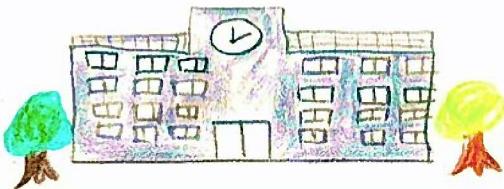


すぎうらさん

### 校区教育協働委員会と学校支援地域本部（キーワード②）

学校運営に直接関わる「校区教育協働委員会」と実際に学校支援を行う「学校支援地域本部」が設置され、その両輪で【品川コミュニティ・スクール】を支えています。学校と地域の方が共通の目標・ビジョンをもって活動をして頂くことで、学校の教育活動が充実し、地域の教育力が活性化します。また、学校運営の基本方針の承認などにも協力して頂いています。

### 学校地域コーディネーター（キーワード③）



学校地域コーディネーターは、学校と地域をつなぐパイプ役であり、学校と地域との調整役です。

学校地域コーディネーターが持続的な関わりをすることで、学校と地域の相互理解が深まり、橋渡しも円滑に行うことができるようになりました。



そとやまさん

“地域とともにある学校づくり”そんな夢のある活動に参加できて、これからがもっと楽しみです。コーディネーターは大変そうにみえますが、とてもやりがいがあります。定期的に勉強会や研修もあり、各校のコーディネーター同士で情報交換ができるので、ネットワークが広がります。



私は副校長経験者ですが、これはとてもまれなケースです。品川コミュニティ・スクールやコーディネーターの活動について、まだ皆さんにあまり知られていないので、知り合いの口コミで広めています。もっと多くの人に知って頂いて、積極的に学校支援活動に参加してもらいたいと思います。



みやはらさん



まきしまさん

学校のニーズも多岐にわたっているので、私の今の関心事はいかに使える情報を得るかなんです。地域の方で《学校支援ボランティア》に参加してくださる方を探しています。例えば百人一首を学校で教えてくださる方など。地域の皆さんとより良い教育現場をつくっていきたいです。



## 学校支援ボランティア（キーワード④）



学校支援ボランティアの基本は【子どもたちの教育のために、できる人が、できるときに、できることを自らの意思で主体的に行うこと】です。

現在またはこれまでの専門性を活かしたボランティア活動もありますが、誰にでもできる活動もあります。学校支援活動に参加する意欲のある地域住民の協力が必要になります。

**昔あそび**

町会や高齢者クラブでお手伝い出来る人がいるかもしれません

**品川らしい特色があるといいですね。**

**江戸野菜・品川カブ栽培**

おやじの会には器用な人がいるみたいですよ。

**スポーツ指導**

キンボールを推進しています。何かスポーツでお手伝いしたいです。

**環境活動をしているので、その時はお声を掛けてください。**

**エコクラブ（緑化活動）**

ボランティアとして、伝統文化学習、学習指導など、今までの経験などを活かした支援に関わることもできます。その結果、子どもたちが町会活動（祭礼や防災）に参加し、地域貢献することで地域が活気を取り戻すかもしれません。

座談会では品川コミュニティ・スクールの可能性、コーディネーターとしてのやりがいや意義、ボランティアとしての心構えなどと話は尽きませんでしたが、次世代を担う子どもたちに夢のある機会を提供するため、しなやかに、バランス感覚を持って支援活動に関わることが大切だとの見解に達しました。

品川コミュニティ・スクールの内容については、品川区教育委員会事務局（指導課）にお問い合わせください。

（コミュニティ・スクール制度の詳細は、文部科学省のホームページをご覧ください。）